

令和5年度 第2回学校関係者評価委員会（F I委員会）報告

1 日 時 令和6年2月15日（木） 13:55～14:50（55分）

2 場 所 本校会議室

3 日 程 (1) 開会のことば（教頭）
(2) 学校長あいさつ（校長）
(3) 学校評価結果報告（教頭）
 a 職員集計結果
 b 生徒学校生活集計結果
 c 保護者アンケート集計結果
 d 令和5年度学校評価結果の分析・考察及び改善策の検討
(4) 総括評価・意見交換
 e 第1回F I委員会を受けての取組等
(5) 閉会のことば（教頭）

4 出席者 外部評価委員 4名 ， 本校評価委員 10名 計14名

5 委員からの質問・提言・感想等

- ・ 学校評価の質問回答で、特に項目4は生徒と保護者でC（あまりあてはまらない）の数に相違があるが、どのように分析しているか。
→ 生徒は実体験の結果として回答しているが、保護者はどうしても生徒からの伝聞となる。その伝え方等で相違がでているものとする。
- ・ 2年生の質問3（宿題の量は適切か）の評価が低い理由は何があるか。
→ 学力検討会等で指摘のあった教科等が強化のため宿題が多くなっていたことかとする。今後、生徒にとって適正な量を学年で検討していきたい。
- ・ 校務支援システムでの欠席連絡は、朝の電話対応等が減りいい取組だと思う。
- ・ 近隣の中学校として、生徒募集に貢献したいと思う。
- ・ 中学校でも校則（女子の髪の毛の結び方、靴下の色等）について、時代にそぐわないものは変えている。今年の4月から北中、南中とも制服がブレザーに替わるので、制服やカバン等についても中高で矛盾がでないように連携していきたい。
- ・ 中学校では学習到達度調査や全国学テが今後C B T化されていく。高校ではどうか。
→ 県教委から高校の教育内容についてのC B T化の話はきていない。
- ・ 学校評価アンケートのいじめ関連の項目（質問番号8）にCと回答している生徒が数名いる。なかなか言い出せない生徒もいるので、声なき声に耳を傾けてほしい。

- ・ 温泉祭りへの参加はありがたかった。次年度も地域や郷土を知り，大人になって振り返ったときいい思い出になるように大勢で参加してほしい。
- ・ 地元の有志で活動している映画制作に，指宿高校放送部の生徒が関わっている。いろいろな個性を持つ生徒が育っていると感じる。
- ・ 生徒会でSNS（Instagram）を始めようとしているのは面白いと思う。保護者や生徒のフォロワーが将来的にも増えていくのではないか。
- ・ スタディサプリの活用は個人差があるか。
→ 学校としては自主的に使うことを推奨している。今は主に課題配信や朝自習で活用している。